

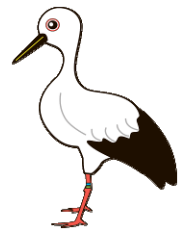
「第1回 旧吉野川津慈地区湿地環境づくりワーキング」 が開催されました

令和6年1月31日、旧吉野川津慈地区河川整備事業地のよりよい湿地環境の創出並びに利活用や管理運営の具体化を目的として、徳島県コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会の規約第7条に基づき「旧吉野川津慈地区湿地環境づくりワーキング」を新たに設置しました。

今回は、津慈地区河川整備事業地の本施工整備に関する事項について共有を図り、次年度より実施される試験施工内容のほか、環境学習や自然観察等の想定される利活用内容を検討するため、ワーキングを開催しました。



- 1.開催日時：令和6年1月31日（水）15：00～17：00
- 2.参加者：学識者、環境等の有識者、鳴門市、藍住町
- 3.開催場所：徳島河川国道事務所 5階会議室
- 4.内容：（1）旧吉野川津慈地区湿地環境づくりワーキングについて
（2）旧吉野川津慈地区河川整備事業地の整備について
（3）旧吉野川津慈地区河川整備事業地の利活用について



■第1回旧吉野川津慈地区湿地環境づくりワーキングの主な内容■

旧吉野川津慈地区河川整備事業地の整備については、湿地設計に向けた与条件整理を進めるうえで、事業地がコウノトリの餌場として利用されることを期待するほか、流下阻害となる樹木や植生繁茂等の治水面を考慮した整備方針について、ワーキングメンバーと意見交換を行いました。

試験施工では土砂堆積や樹木植生繁茂のモニタリングに偏ることなく、生き物たちの想定外の反応に期待することも興味深いとされ、具体的な利用に向けて、必要事項の確認を進めていきます。



ワーキング設置を記念して